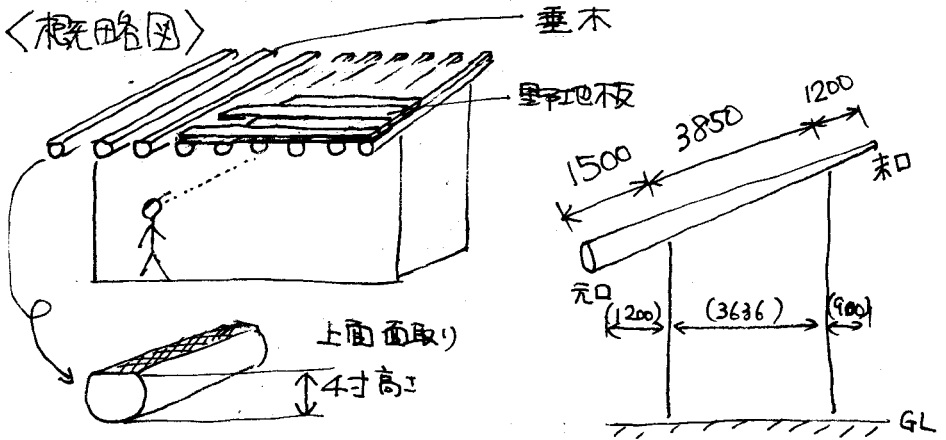


12.11.18

1/3

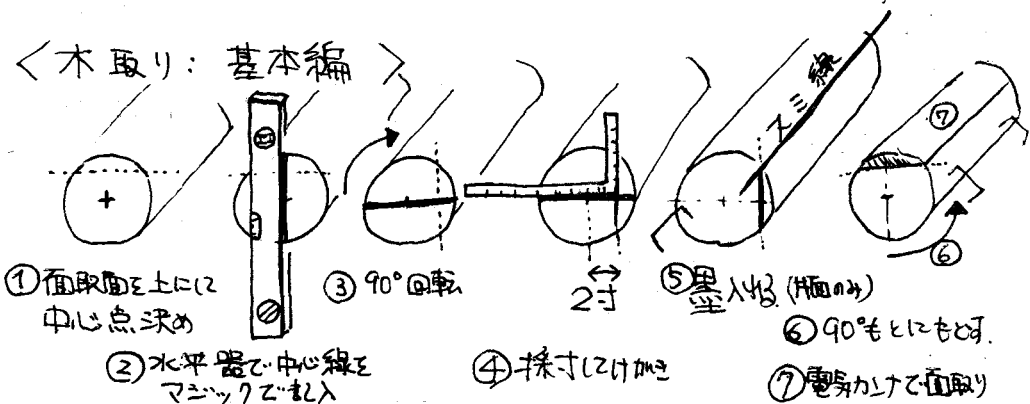
# 丸太の木取り (その1)

## <概略図>



- ・垂木は9本で野地板の面(天端)を面とする。
- ・下から見上げて、見映の良<sup>え</sup>い面を下立端にする。
- ・軒先側に元口(根元側)として採寸 (干ゴ-クが便利)

## <木取り: 基本編>



① 面取面を上にし中心点決め

② 水平器で中心線をマニツクで記入

③ 90°回転

④ 採寸にけかき

⑤ スミ線 (H面のみ)

⑥ 90°もにもどす

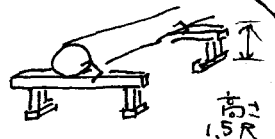
⑦ 面取カシで面取り

①

・水平・垂直は水平器をフル活用

・転む止めにはカスガイ 固定

・スミ線は小刻みに打つ (凸凹あきため)

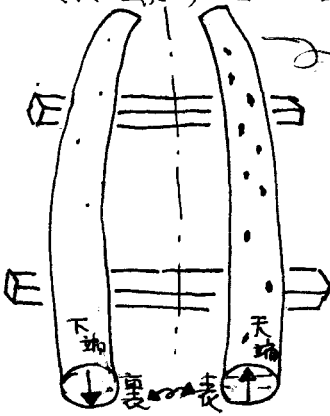


高さ  
1.5R

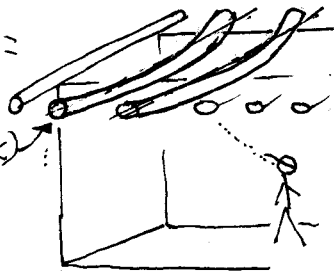
12.11.18

2/3

<木取り 2: 曲がっている木.>



① 転がして平らにする面を決める。  
(重木は平らにおく)



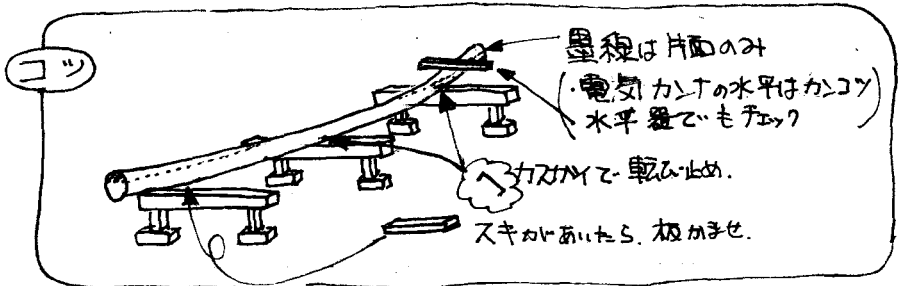
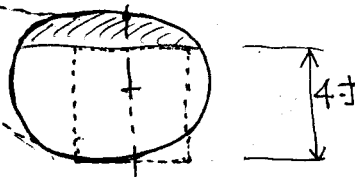
② 下端を運ぶ  
人が見上げてキレな方が下端  
(曲が少なければ、見返りかきイイとか)



③ 更に3次的に曲がっている。  
反対の側側を加えれば反りが少なり。  
(圧縮して残す)

④ 様子を見る……木系を張って4寸と  
合わせる様にJ字に中心の点をとる。(両端)

⑤ 前の頁①~⑦の手順面をとる。

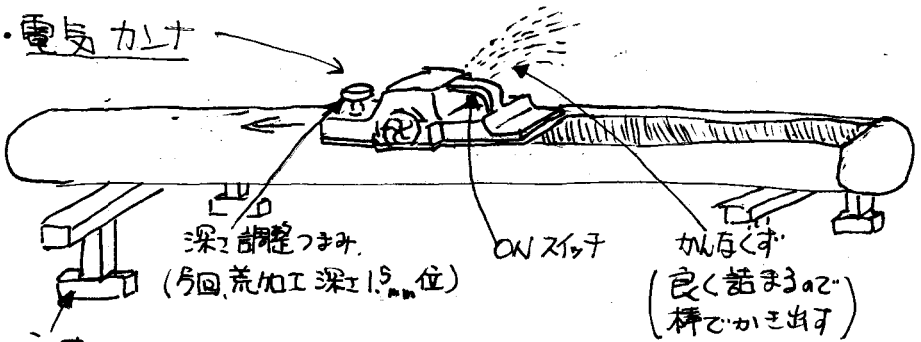


12.11.18

3/3

<道具>

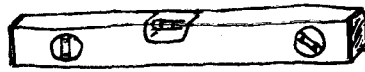
・電気カチ



・うま

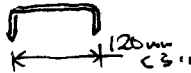
高さ1.5尺でとる。

・木平器 (非木平器)



600 ~ 800 mm

・たすか (金送)



・金付糸



・墨つぼ

・墨さし (マジック, チョーク, 鉛筆)

・土かぬ

・げんのう

<材料>

7m + d の丸太9本 (太さ 和で4寸)

..... 今回6本加工完 (4人 x 5hr)